

第2回 八代・天草シーラインに関する勉強会

議事要旨

1. 日時

令和7年1月31日（金）10:00～11:00

2. 場所

熊本県庁防災センター 307会議室

3. 出席者

- ・八代河川国道事務所 副所長
- ・熊本県 交通政策課長
道路整備課長
- ・八代市 総務企画部長
- ・上天草市 副市長（企画政策部長 事務取扱）

4. 議事要旨

- ・八代、天草、宇城、人吉・球磨、水俣・芦北地域の現状及び地域の課題について確認した。
- ・今後、勉強会メンバーが連携・協力して、県や市町村の計画等を踏まえ、地域の目指す全体像を整理していくことを確認した。

5. 主な発言

〔八代市〕

- ・市内で計画されている工業団地や市の企業誘致の戦略を含めて、地域の全体像を整理した方がよい。
- ・県南地域には災害時における支援物資の集積拠点が無く、八代・天草シーラインがあれば本市を拠点として支援物資の横展開も考えられる。

〔上天草市〕

- ・県南地域は、面積や人口に対して観光の割合が現状低くなっているが、ポテンシャルはもっと高いと思う。

〔熊本県〕

- ・インバウンドが増えている。観光・企業立地分野等の伸びしろの部分を探掘することができるのではないか。
- ・県や市町村の地域計画等で掲げている将来計画を取り込んで、分野毎に深掘りしていければと思う。

〔八代河川国道事務所〕

- ・地域のポテンシャルを生かしきれているのかどうか再整理し、今後、地域の全体像をどう示していくのか検討していく必要がある。